

ことり新聞

看護部だより11月号

November
2023.11.7
Vol.126



伊藤看護部長

皆さんは、「看護とは」と問われてどう答えますか？

ナイチンゲールは「看護とは、新鮮な空気、陽光、暖かさ、清潔さ、静かさを適切に保ち、食事を適切に選択し管理すること。こういったことのすべてを、**患者の生命力の消耗を最小にするように整えることを意味すべきである**」と言っています。

その人の生命力の消耗を最小にするために、今どのようなケアが必要で、何をすべきなのか・・・多職種・チームで意見交換を行い、共有し実践していくことが必要だと考えています。

ナイチンゲールの「三重の関心」を知っていますか？

- ①症例（疾患）に関する理性的な関心
- ②病人の世話と治療についての技術的（実践的）な関心
- ③病人に対する心のこもった関心



「心からの関心を寄せ、その人にとっての最善を考える」そんなチームを皆で作っていきましょう！！

11月研修

- 8日 法人新人介護職「感染管理他」
- 10・18日 法人卒後2年目「チーム連携におけるメンバーシップ」
- 14日 排泄ケアスペシャリスト15期test
- 15日 新人ケーススタディのまとめ方
- 21日 新人感染対策について
- 25日 法人プリセプターフォローアップ
- 29日 卒後2年目ケーススタディ発表

11月行事

- 4日 看護介護実践報告会
- 7～10日 インフルエンザワクチン接種
- 8～10日 中学生職場体験
- 10日 臨床倫理事例検大会
- 16日 ドクター千里
- 27～12/7日 大阪医専実習
- ～12/14日 大阪医療看護専門学校実習
- ～12/15日 大阪青山大学実習

今月のキーワードは **怠ける**



感染対策委員会

副委員長 西4階看護師長

先日行われた法人感染研修のことも絡め手指衛生について述べます。



【カテーテル関連血流感染予防】

	手指衛生の遵守	滅菌フィルム交換	抹消静脈カテーテル	輸液ルート	固定フィルム	カテーテルの交換
中心静脈カテーテル	必ず	7日毎に交換（汚染時剥がれた時）	—	7日毎に交換	—	定期的にしない
抹消静脈カテーテル	必ず	—	7日毎に交換	7日毎に交換	汚染・破損時その都度交換	—

【尿道カテーテル関連尿路感染予防】

(CDCガイドランより)

- ①手指衛生の遵守
- ②尿道カテーテルの必要性を毎日確認し不要であれば抜去
- ③尿量が保たれる固定
- ④挿入部は毎日陰部洗浄、陰部清拭などで清潔を保つ
- ⑤接触部が破れていないか確認をする
- ⑥排尿口や排尿ルートが床などにつかないよう管理する

このようにすべての感染対策に手指衛生が入っているとと言っても過言ではありません。手指衛生の実施率向上により耐性菌と院内感染発症率は低下すると言われています。手指衛生の「5つのタイミング」が習慣化すると必ず上がっていきます。手指衛生を遵守し皆で院内感染を減少していきましょう！

多職種カンファレンスの重要性

臨床倫理事例検討会リーダー 西2階主任看護師

先月4名の多職種の方々に参加していただき、臨床倫理事例検討会を開催しました。私は、初めて参加された事務職の方の意見にはっとされました。

「会社の役職までされていた人が抑制されるという環境はプライドが傷つくのではないか」

この一言に私は看護師として、抑制はどこか仕方ない事と知っているなと気づかされました。そして、このような意見を考えた方の倫理的視点はすばらしいと感じました。



臨床倫理は看護師だけでは成り立ちません。多職種で意見を持ち寄り、患者さんにとっての最善とはなにか一緒に考えることが重要となります。

皆さんも是非多職種カンファレンスに参加し倫理観を深めましょう！



9月 新規褥瘡発生 9人

(10月褥瘡予防対策委員会より)